

令和6年度 あざみ園 地域連携推進会議

議 事 録

1. 開催日時 令和6年12月3日（火）
午後13時30分～午後15時00分

2. 開催場所 あざみ園 会議室ほか

3. 出席者

・構成員（総数10名） 出席者数9名

吉田寿夫氏（あざみ園利用者）

石場忠晴氏（あざみ園保護者）

村山あき代氏（雪つばきサービス提供責任者）

山中正樹氏（野積園統括施設長）

浅名通紀氏（山田中核地区センター）

・事務局等出席者	あざみ園統括施設長	館 谷 明 彦
	あざみ園管理課長	北 滝 一 善
	あざみ園支援課長	北 滝 め ぐ み
	あざみ園支援課主幹	塚 本 寛 子
・議事録作成者	あざみ園支援課長	北 滝 め ぐ み

4. 議 題

（1）あざみ園 見学

（2）連 携 会 議

1. 推進委員の紹介
2. 知的障害について
3. あざみ園の状況について
4. 利用者の権利擁護

5. 議事の経過の要領及びその結果

（事務局：北滝管理課長）

午後13時30分、構成員総数10名中9名の出席を確認後、令和6年度地域連携推進会議の開会を告げる。

議事に先立ち、あざみ園統括施設長よりご挨拶申し上げる。

(館谷統括施設長)

挨拶

(事務局：北滝管理課長)

あざみ園内の見学から開始することを伝達する。(案内：北滝支援課長)

(事務局：北滝管理課長)

会議次第に沿って、連携会議の各議題について説明を行なう。

1. 推進委員の紹介 (館谷統括施設長)

2. 知的障害について (北滝支援課長)

3. あざみ園の状況について

別紙資料のとおり、あざみ園の状況を説明する

経営状況：北滝管理課長

事業計画、利用者の状況、BCPの策定・研修の状況：北滝支援課長

4. 利用者の権利擁護

別紙資料のとおり、利用者の権利擁護に係る状況を説明する

事故・ヒヤリハット・苦情申立の状況、虐待防止研修、意向確認等の

状況：北滝支援課長

(事務局：北滝管理課長)

議題について、質疑や意見がないかを諮る。

(保護者代表：石場氏)

緊急時の避難行動や対応について、出口が複数あることや施錠されている状況について、熊対策について質問される。

(事務局：北滝支援課長)

・利用者が自主的に避難することはなく、職員が非常口へと誘導する。

・夜間の想定での訓練も行っている。状況に応じて寮に待機する方法も、必要に応じて取っている。

火災、地震、土砂災害、不審者の対応訓練を行っている。

野生の獣対策は出入り口の施錠で対応。

(山田中核地区センター：浅名氏)

定員60名であるが、現在の状況は？

(事務局：北滝支援課長)

待機者は男女ともに10名ほどずついる。

(山田中核地区センター：浅名氏)

資料P7 (5) 地域との連携について、具体的な質疑応答がある

(事務局：北滝支援課長)

ア 地元での園内生産物品の販売活動にはどんなものがあるか？

→どんぐり工房の弁当、パン、焼菓子類

イ 住民ボランティアの受け入れ

→日赤奉仕団には長年にわたり来ていただいている

ウ 地域行事への参加や地域との絆を深める事業の開催は？

→以前は保育所、小中学校が園祭に参加してくれたり、地元商店が販売に来てくださっていた。地元のお祭りでパン等の製品を販売したり、行事に参加したこともある。また地域清掃などを行ってきた。コロナ以降は行えていない。

エ 新規に考えていることはあるか？

→何か参加できそうな地域行事があったら教えてほしい

(保護者代表：石場氏)

自分が住む地域の取組みの紹介として、メイド(冥土)カフェ、シルバーバーなどを開催している。マイクロバスを利用し、地域の人を招いてお茶会などはいかが？集まれる場があれば、面白いのではとの意見が出された。

(野積園統括施設長：山中氏)

自施設は、夜勤は3名体制。支援区分が5を超えている。人材の確保が大変であるが、日中はどのように回しているのか？

(事務局：北滝管理課長)

・日中にパートさんに来ていただくなどして、何とかやりくりしているが、人員確保が厳しいのは同じである。

・夜勤は、2人が専任さん、2人が職員のことが多い。職員3人の時に加算をもらっている。

(事務局：北滝管理課長)

利用者代表の吉田さんに、現在の生活の感想を尋ねる

(利用者代表：吉田さん)

(グループホームから施設に戻ってきた)楽しいが、グループホームにいたときの方が自由にできたけど。

(山田中核地区センター：浅名氏)

来年度よりパンや弁当の事業が中止と聞いたが、理由は？

中山間地域における弁当の配達貴重な社会資源であるが継続してもらえるのか？

(事務局：北滝管理課長)

・利用者の高齢化により、一日作業に参加することが難しくなり、事業の継続が厳しくなった。弁当配達は婦中の事業所で何とか継続していけないか検討中である。

(事務局：北滝管理課長)

他に何か検討すべき事柄があるかを出席者全員に尋ね、特に無いとのことで議事を終了する。

(事務局：館谷統括施設長)

構成員のご意見に対し謝意を述べ、本日の会議の閉会を宣言する。

(午後15時00分)

議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議事録を作成し、次のとおり署名捺印する。

議事録署名人

統括施設長

館谷明彦 